

## 日本アロマセラピー学会 関東地方会 2021 を終えて

関東地方会長

横田実恵子（東京警察病院）

2月27日（土）に関東地方会を開催し、85名の方が参加をされました。

今回は皆さまの関心が高いと思われる「アロマセラピーと感染症」というテーマと致しました。星薬科大学特任教授の塩田清二先生から「アロマセラピーと感染症について ～抗菌・抗ウィルス作用～」、帝京平成大学の丸山奈保先生から「感染症に対するアロマセラピー～抗菌作用と抗炎症作用～」、そして湘南ホスピタルの佐藤玲子先生からは「臨床で使えるアロマクラフト ～精油の抗菌(抗ウィルス)活性を活用した患者ケア～」のご講演をしていただくことができました。当学会の目指す“アロマセラピーを学術的に学ぶ、そして医療現場におけるアロマセラピーの正しい使用方法や導入方法を具体的に学べる”という大変有意義な時間になったのではないかと思います。

ご講演して下さった先生方、参加をして下さった皆さまありがとうございました。そして、慣れないWeb環境での開催をサポートして下さった工藤理事長をはじめ関係者の皆さまにも厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。